



業務放送ラックシステム VX-3000シリーズ

緊急放送機能を充実し、フレキシブルかつ省スペースを実現した
最大480入力、640出力*の業務用放送システム。*多元時は160入力、160出力



ISO

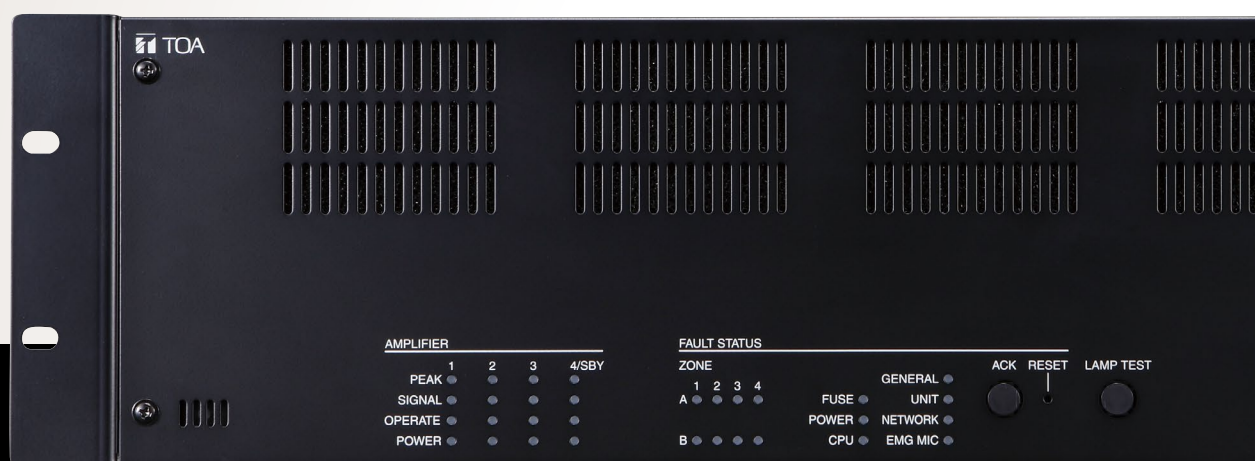
TOAは国際規格である品質保証の「ISO9001」、
環境の「ISO14001」の認証登録企業です。

音声入力・制御入出力・音源登録／再生機能・マトリクスデジタルパワーアンプ・スピーカーセレクター*など、必さらに充実した緊急放送機能やマトリクス機能、LAN接

TOA業務放送ラックシステム VX-3000シリーズ

工場をはじめ、大型の複合商業施設、倉庫、物流センターなどの各種施設、多棟・複合ビルといった広域施設の業務放送システムに最適。多彩な機能による音響調整や制御、分散配置によるリスク軽減、拡張性により、安心・快適な施設稼働、運営に貢献します。

システムの最大仕様	
放送可能元数	160
音声入力	480ch (VX-3000フレーム 4ch×40台+VX-3000PM 8ch×40台)
RMマイク台数	320台
出力回線数	640回線(マトリクス時160回線)
出力容量	57,600W
制御入力	1440ch (VX-3000フレーム 16ch×40台+VX-3000PM 20ch×40台)
制御出力	720ch (VX-3000フレーム 8ch×40台+VX-3000PM 10ch×40台)
内蔵音源	1024(約70分)
優先順位	1024段階



機能、 要な機能をユニットとして一体化し省スペースを実現。 続による分散配置など、柔軟なシステム構築に対応。

*VX-3008F・VX-3016Fに搭載

VX-3000
シリーズ

POINT

分散配置を
省スペース
で実現

BCP
(事業継続)
対策に有効

PC設定
ソフトウェアにより
メンテナンス
も容易に

※すべての設定にはPCと
PC設定ソフトウェアが必要です。

充実した
緊急放送機能

多彩な
音質調整機能

リモートマイク
による放送や
機器制御

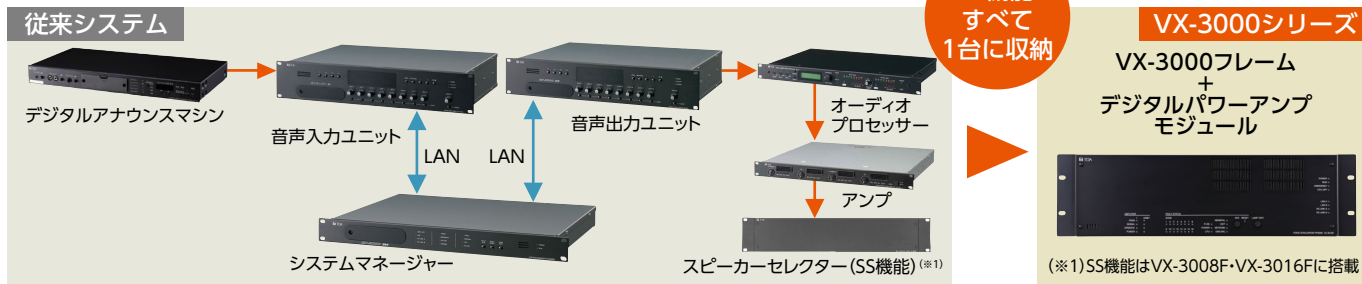
他機種との接続
で機能充実



多彩な機能を有し、トラブル時にも柔軟に対応。さらに分散配置による

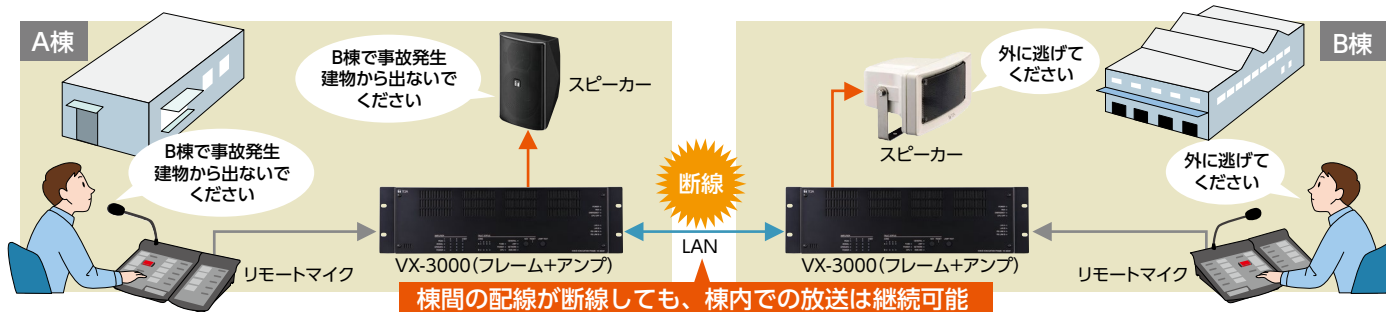
分散配置を省スペースで実現

- マスターレスかつフレーム一体構成により、省スペースで多ゾーン放送システムを実現します。

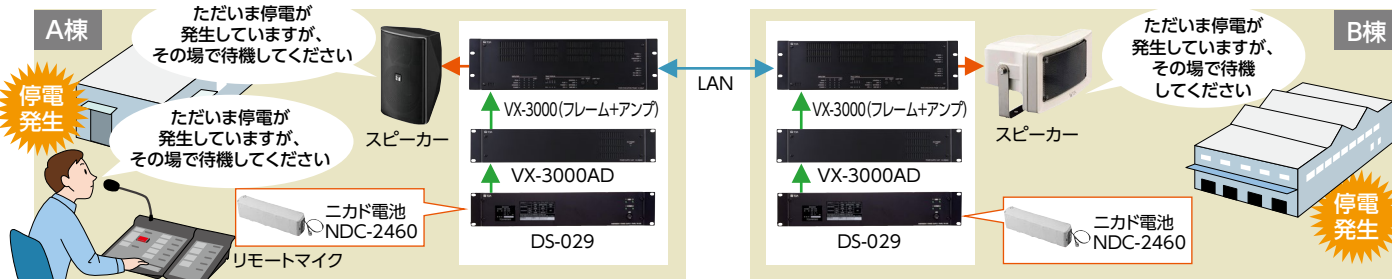


BCP (事業継続) 対策に有効

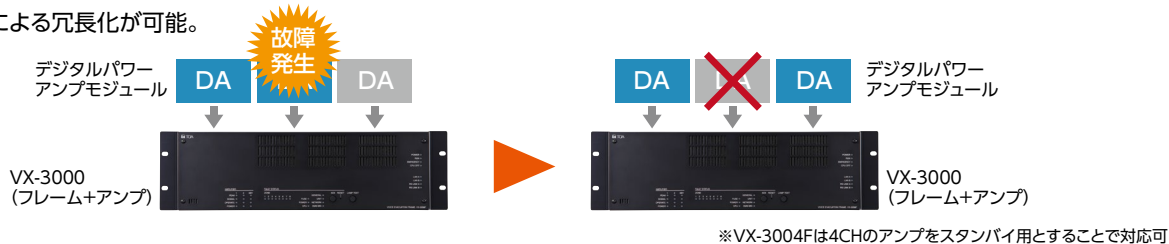
- マスターレスのシステム構築ができるため、万が一異常が発生した場合でも放送を継続できます。



- 非常用電源パネルDS-029を直流電源パネルVX-3000ADに接続することで、停電時にも放送が可能に。

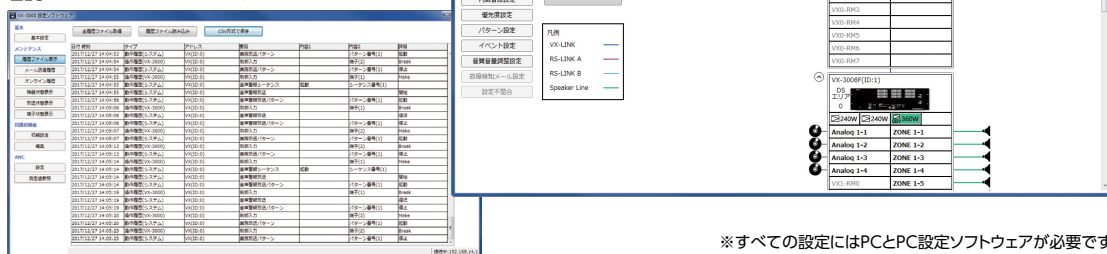


- スタンバイアンプによる冗長化が可能。



PC設定ソフトウェアによりメンテナンスも容易に

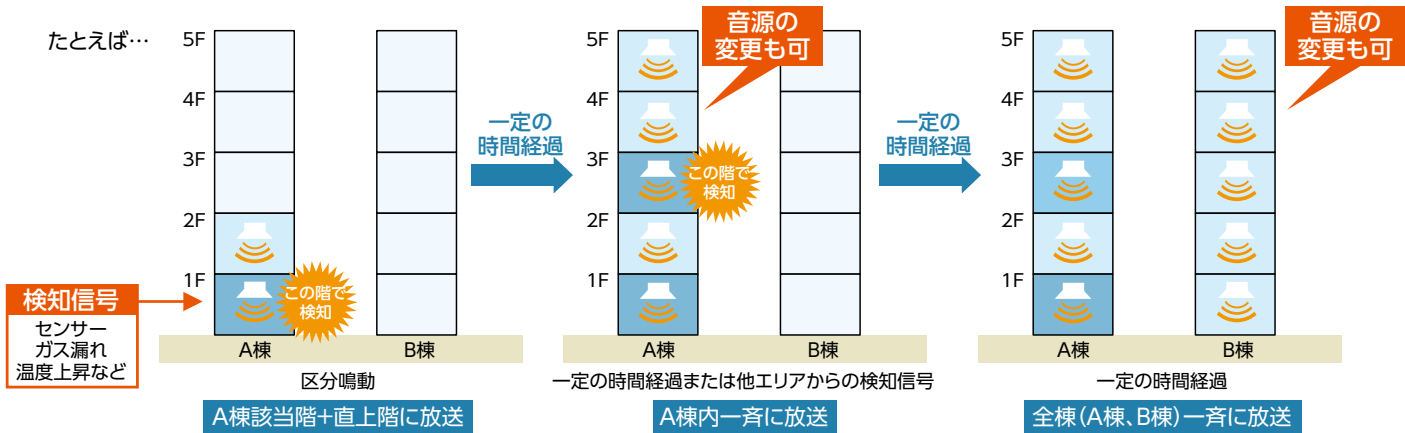
- ネットワーク対応によるリモートメンテナンスが可能。
- PC設定ソフトウェアで「故障」「履歴」「機能状態」「放送状態」などのモニタリングができます。
- 各回線の状態 (短絡・開放) を確認することができます。



拡張も容易なため、工場、商業施設、総合ビルの設備としても最適です。

充実した緊急放送機能（音声警報パターン）

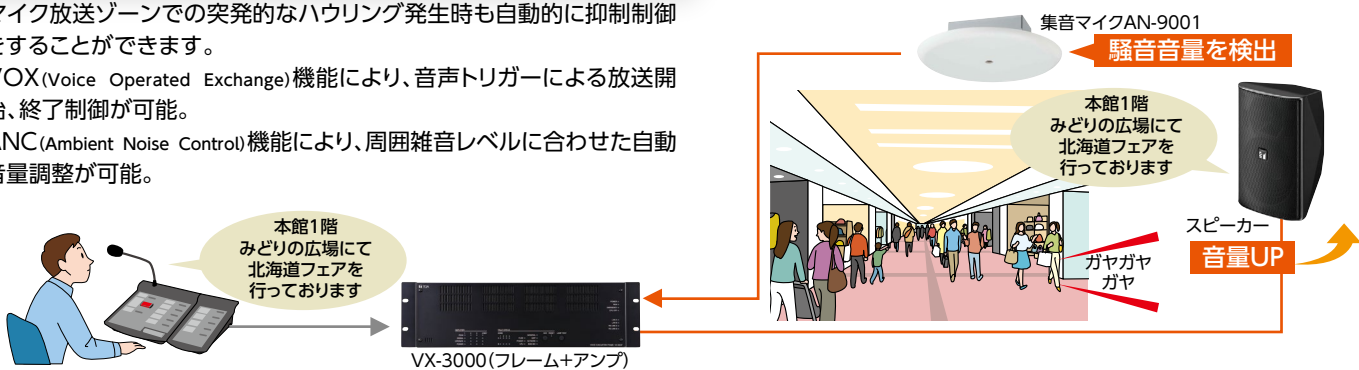
- 緊急放送機能の一部として音声警報パターンを3段階までシーケンス設定することが可能。
※「音声警報放送」に設定するとアッテネーターをバイパスすることができます。



- 1024のメッセージを登録することが可能(約70分)で、8つの文節を組み合わせることで1つの音源として登録することもできます。
- 放送の優先順位は1024段階。

多彩な音質調整機能

- マイク放送ゾーンでの突発的なハウリング発生時も自動的に抑制制御をすることができます。
- VOX(Voice Operated Exchange)機能により、音声トリガーによる放送開始、終了制御が可能。
- ANC(Ambient Noise Control)機能により、周囲雑音レベルに合わせた自動音量調整が可能。



施設内の騒音に合わせて
出力レベルを自動的にコントロール

リモートマイクとスピーカーが
同一空間にある場合はハウリングも抑制

リモートマイクによる放送や機器制御

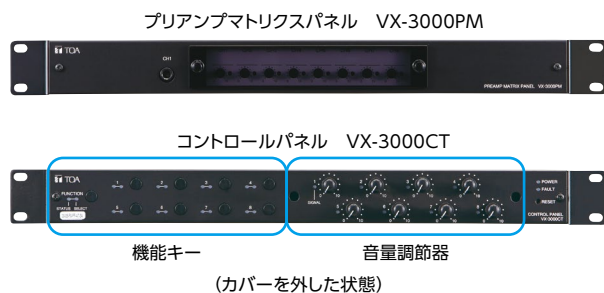
- リモートマイクの各スイッチに「放送先」「登録音源の再生」「BGMのON/OFF」「制御入出力のON/OFF」「入出力の音量調整」などの機能を割り当てることが可能。
- 4種類のチャイムを内蔵。PC設定ソフトウェアにより、他の音源に変更可能。
※音源の制作は弊社営業所までお問い合わせください。



ネットワーク分割機能により更に分散配置が容易に。柔軟な操作部の構築、

柔軟な操作部の構築が可能に

VX-3000PMとVX-3000CTの組み合わせにより柔軟な操作部の構築が可能です。また、フレームからのVX-3000PMやVX-3000CTへの配線はLAN接続であるため、操作部をフレームと別の場所に設置することも容易です。

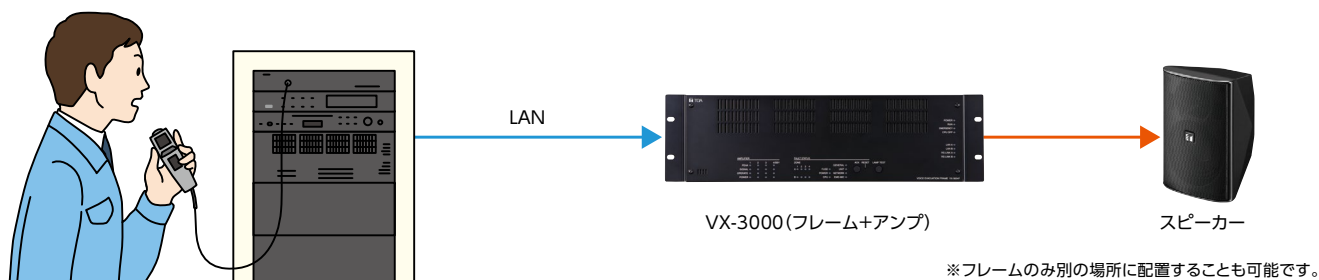


■VX-3000PM

- 前面の音量調節器により音量調節が可能な8つの音声入力。
- 前面にPM-240などフロントマイクが接続可能な音声入力。
- 音源再生装置から制御が可能な制御入出力(1台あたり20入力10出力)。

■VX-3000CT

- 放送先選択、業務パターンなど自由に機能が割り当てられる9つのスイッチ。
- 8つの音量調節器(入力音量や出力音量など操作したい音声系統が自由に設定可能です)。
- 音量調節器の誤操作防止のためのカバーを付属。



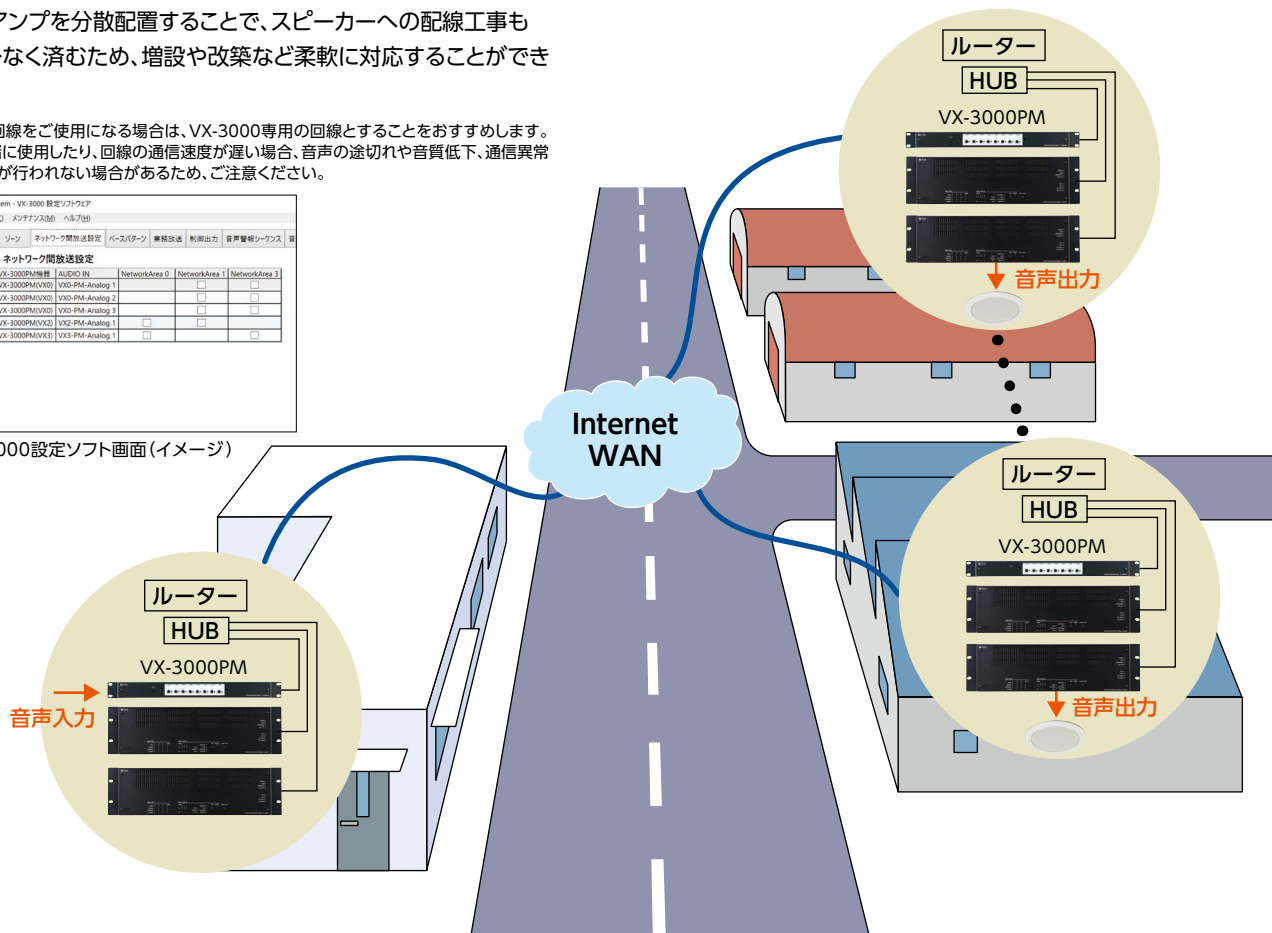
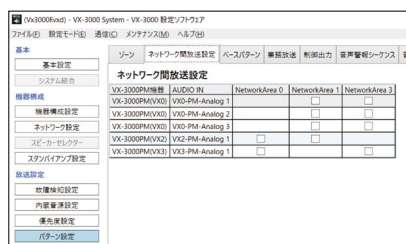
ネットワーク分割機能により分散配置が容易に

ネットワーク分割機能によりVX-3000PM間のユニキャストが可能であるため、インターネット回線を利用した分散配置によるシステム構築が容易になりました。これまで道路などスピーカー配線ができない建築物間で放送を行いたい場合にも、集中管理、放送先制御も含めたシステム設計が可能です。

また、パワーアンプを分散配置することで、スピーカーへの配線工事も従来に比べ少なくて済むため、増設や改築など柔軟に対応することができ

ます。

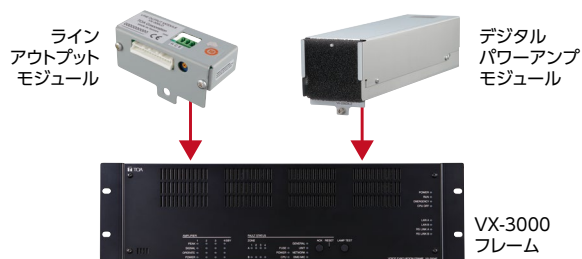
※インターネット回線をご使用になる場合は、VX-3000専用の回線とすることをおすすめします。他の機器と一緒に使用したり、回線の通信速度が遅い場合、音声の途切れや音質低下、通信異常など正しく放送が行われない場合がありますため、ご注意ください。



アンプ共用のシステム構成が可能。業務放送に必要な機能をオールインワンで実現。

業務放送に必要な機能をオールインワンで実現

- 最大480入力、640出力の多元放送が可能。
(フルマトリクス時 160入力、160出力)
- VX-3000フレームは1システムで最大40台まで接続可能で、デジタルパワーアンプモジュールや、ラインレベルで音声出力するためのラインアウトプットモジュールを組み込んで使用。



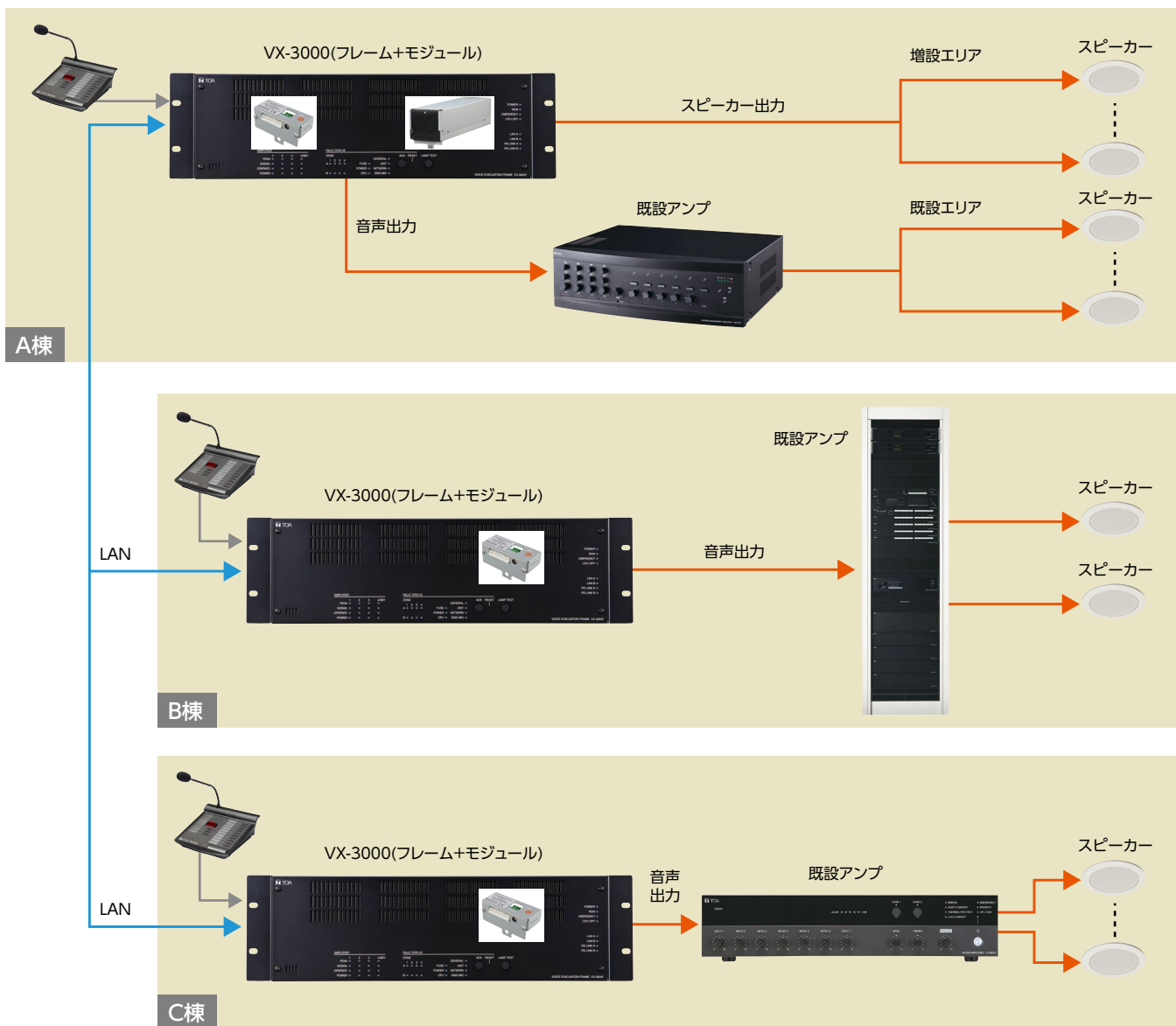
アンプ共用のシステム構成が可能に

- ラインアウトプットモジュールVX-300LOはVX-3000フレームに組み込み、VX-3000フレームからラインレベルで音声出力する機能を有しているため、録音機器や他システムアンプへの音声出力が可能。
- VX-3000フレームに組み込むことで他の放送設備とアンプを共用したシステム構成を実現。

※VX-3000フレームへの組み込み可能台数

VX-3004F：最大4台まで、VX-3008F：最大2台まで、VX-3016F：最大2台まで

システムイメージ



施工性の向上、およびアンプスリープモード搭載によるファン音改善、週間プログラムタイマー機能の搭載など、更に機能性が充実。

3線式配線に変換可能な接続端子盤パネルにより施工性が向上

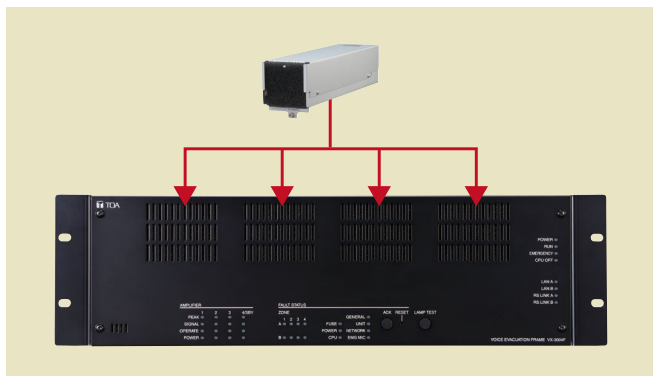
- 着脱式ターミナルブロックおよびRJ45端子をねじ端子に変換。
- スピーカー出力を3線式配線に変換可能。
- VX-3000フレーム後面端子を本機の後面端子と接続することで、ラック前面からの配線接続を実現。
- スピーカー線以外にも制御線等の接続も可能。



アンプスリープモードの搭載

静かなオフィスなどでVX-3000フレームに搭載のアンプモジュールのファン音が気になるというご意見に対し、アンプスリープモードの搭載により、放送していないアンプの電源を切り、ファンを止めることができるように改善。

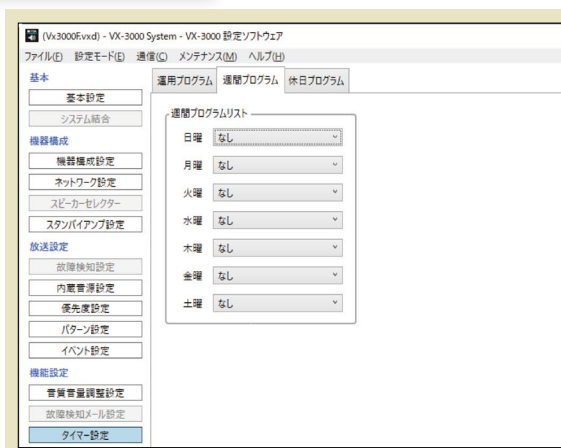
- システムで「スリープモードを使用する」に設定すると、コントロールパネルVX-3000CTの機能キーに「電源ON」の機能を割り当てることができます。
- VX-3000フレームおよびVX-3000PMの制御入力、卓上型リモートマイクRM-300Xの機能キーへも、「電源ON」の機能を割り当てる事が可能。



デジタルパワーアンプ
モジュール

週間プログラムタイマー機能を搭載

- 週間プログラムタイマー機能により、音源や放送先を組み合わせた定時放送が可能です。
- チャイム音や案内放送によるお知らせなど、放送時間と放送先のコントロールをプログラムすることができます。



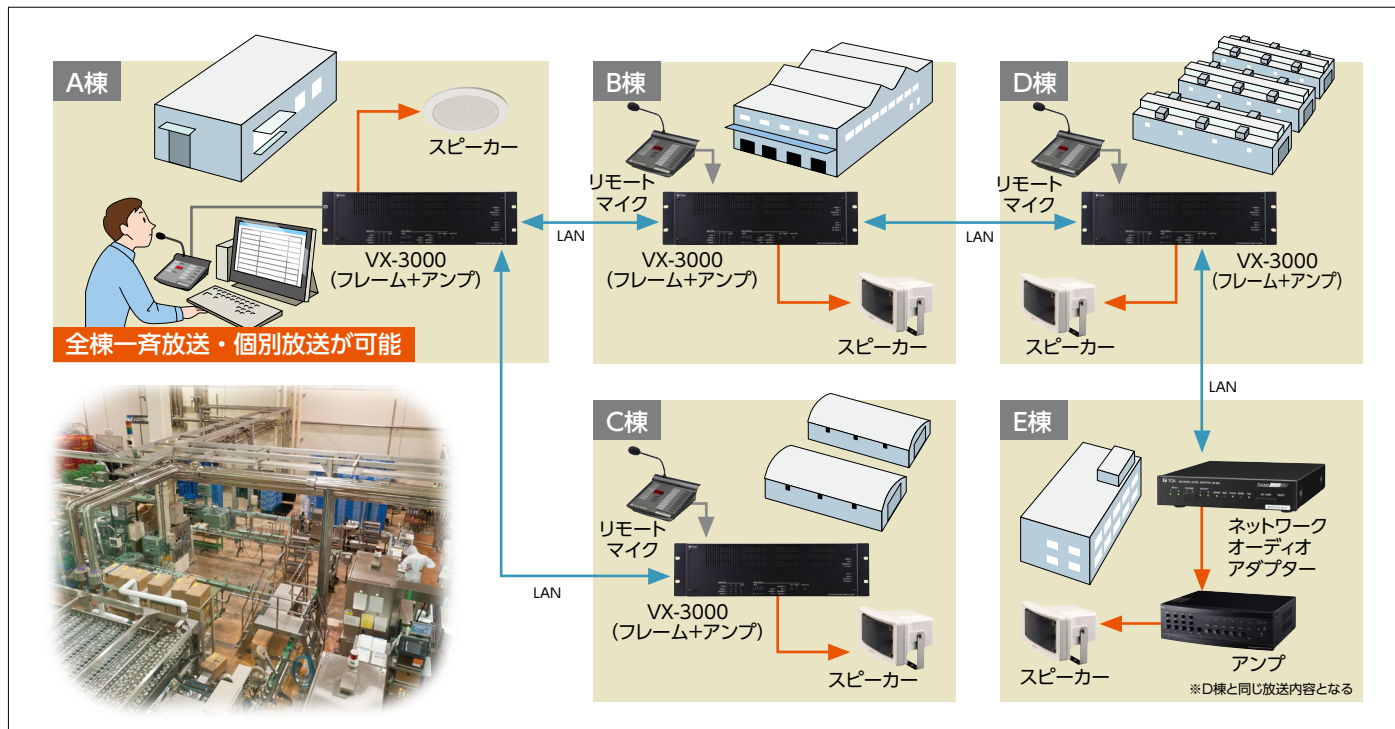
システム使用イメージ

多棟構成や複数ラインのある工場、複数フロア、エリアに分かれる大型商業施設の業務用放送システムに最適です。
ネットワークによる高音質で安定した業務放送を届けます。

工場・倉庫

複数棟、ラインが存在する工場

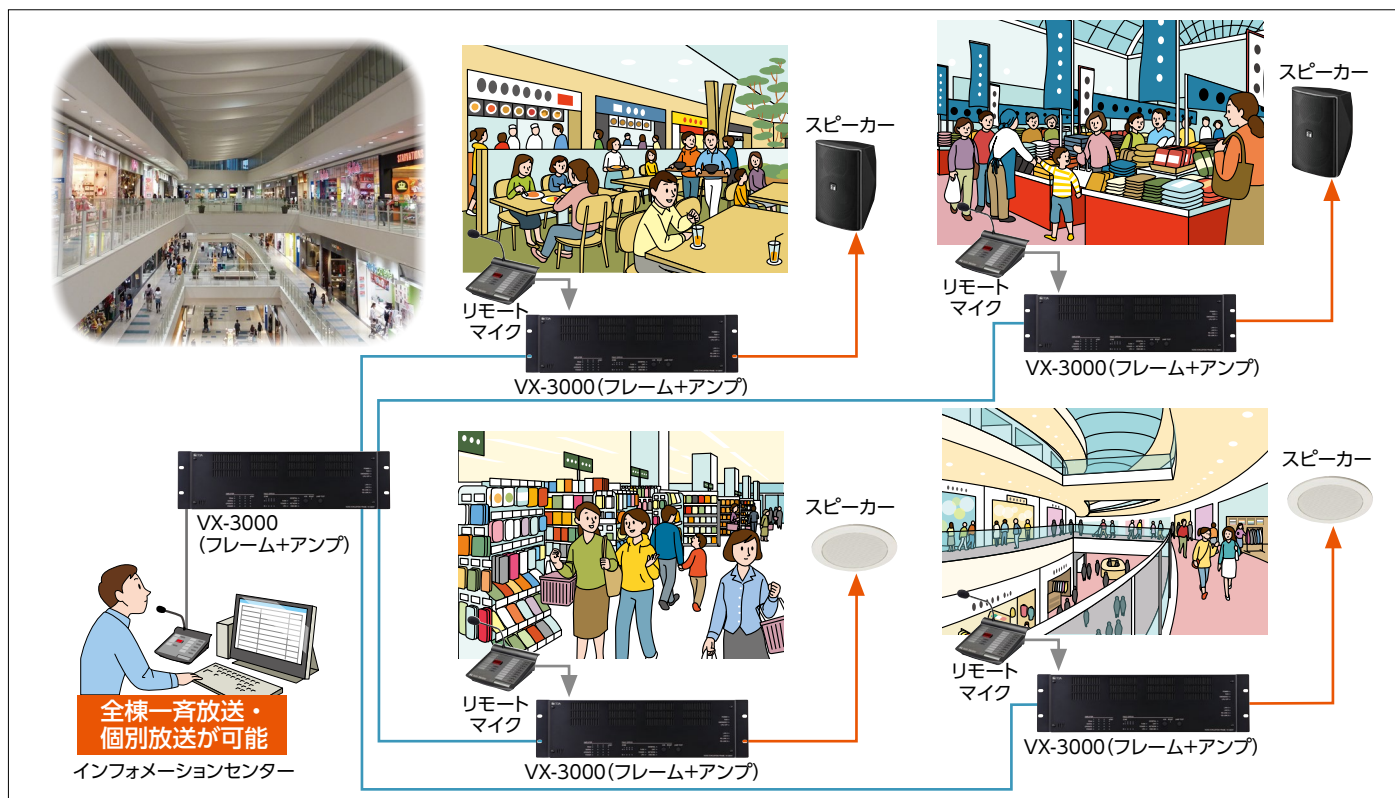
同じ敷地内で複数の建物に分かれている多棟構成の大型の工場、物流拠点などの業務放送システムとして使用できます。構内LANを利用して工場一斉放送のほか、個別の棟間の業務放送も行えます。



商業施設

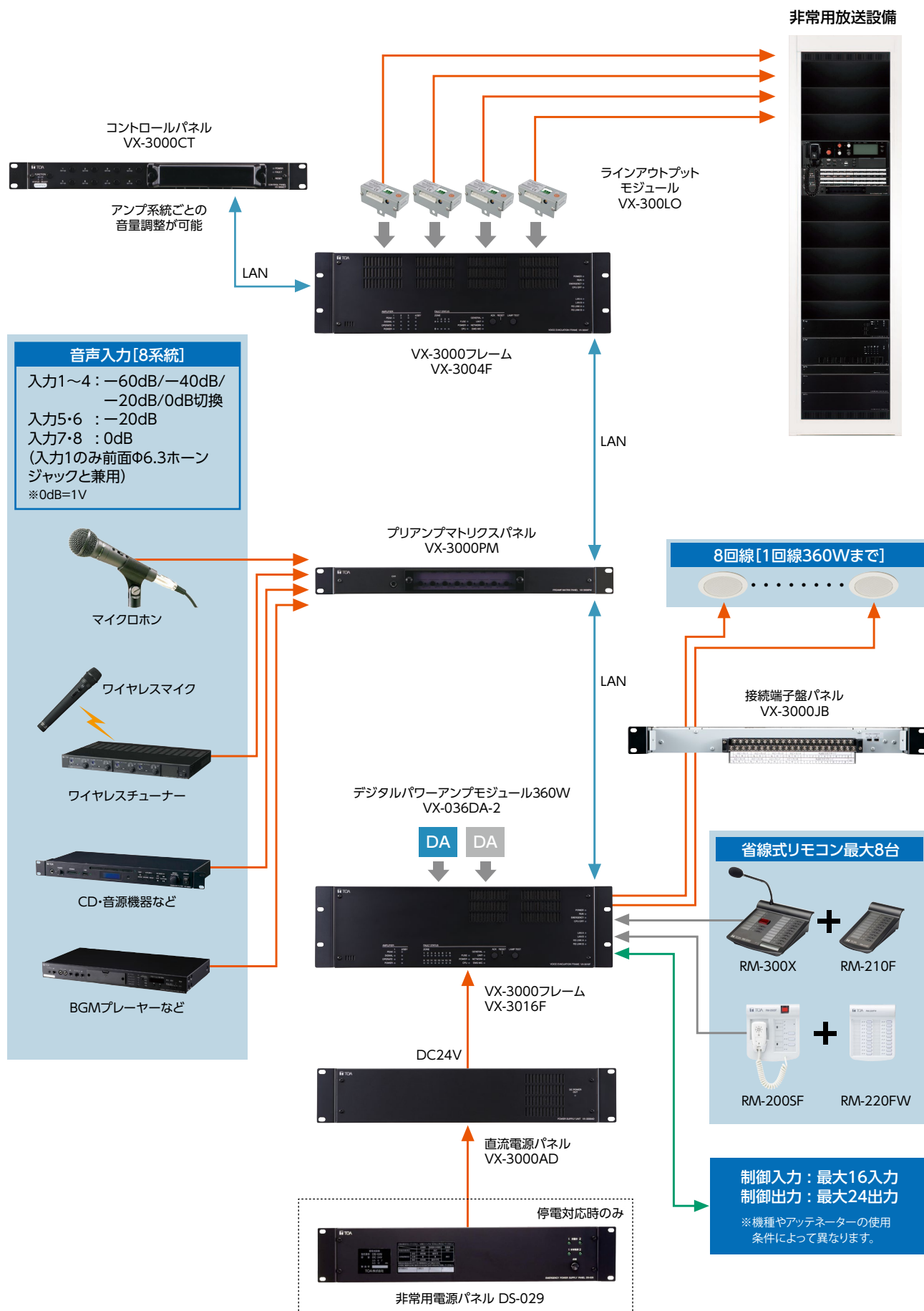
複数階、エリアが存在する商業施設

複数フロア、複数エリアにレイアウトされた大型商業施設の業務放送システムとして使用できます。
ネットワークにより、インフォメーションセンターからの全館一斉放送のほか、個別エリアへの業務放送が行えます。



システム例

システム構成(概要)



機器仕様

VX-3000フレーム

	VX-3000フレーム 4AB	VX-3000フレーム 8SS	VX-3000フレーム 16SS
	VX-3004F 4回線 3U 360W×4台まで ●スピーカーラインの2重化が可能	VX-3008F 8回線 3U 360W×2台まで ●2元のスピーカーセクターとして使用可能	VX-3016F 16回線 3U 360W×2台まで
アンプ組込可能台数	最大4台	2台+スタンバイ用:1台	1台+スタンバイ用:1台または2台(*1)
回線数	4回線	8回線	16回線(8回線×2)
制御入力	16入力+非常断24V 2入力		
制御出力	16出力(通常:8、ATT兼用:8)+専用:3出力(*2)		24出力(通常:8、ATT兼用:16)+専用:3出力(*2)
音声入力	4入力		
SS拡張(*3)	不可(フルマトリクス)	VX-3008F間で拡張可能(2元SS)	VX-3016F間で拡張可能(1元SS)
スピーカー出力	4回線 A/Bライン、アンプ4系統	8回線、アンプ2系統	16回線、アンプ1系統または8回線、アンプ2系統

(*1) アンプ2台搭載時は8回線×2系統として使用。 (*2) 3線配線時はATT兼用は使用できません。 (*3) VX-3008F←VX-3016F間でアンプを共用した、SS拡張はできません。

デジタルパワーアンプモジュール

	デジタルパワーアンプモジュール 120W	デジタルパワーアンプモジュール 240W	デジタルパワーアンプモジュール 360W
	VX-012DA-2 120W	VX-024DA-2 240W	VX-036DA-2 360W
 (写真はVX-036DA-2です。)	 (写真は背面です。)	 (写真は背面です。)	 (写真は背面です。)
●1CH、120W出力のパワーアンプモジュールです。 ●DC24V駆動 ●VX-3000フレームに搭載可能。	●1CH、240W出力のパワーアンプモジュールです。 ●DC24V駆動 ●VX-3000フレームに搭載可能。	●1CH、360W出力のパワーアンプモジュールです。 ●DC24V駆動 ●VX-3000フレームに搭載可能。	

ラインアウトプットモジュール

VX-300LO



- VX-3000フレームに組み込んで使用する音声出力モジュールです。
- 音声出力: 1系統 0dB 10kΩ トランス平衡

コントロールパネル

VX-3000CT 1U



- VX-3000フレームにネットワーク経由で接続して、業務放送起動や音量制御などの操作を行うことができます。
- 機能キー: 9
- 音声調節器: 8

プリアンプマトリクスパネル

VX-3000PM 1U



- VX-3000フレームにネットワーク経由で接続して、音声入力、制御入力、制御出力を増やすことができます。
- 音声入力: 8(音量調節器付)
- 制御入力: 20
- 制御出力: 10

接続端子盤パネル

VX-3000JB 1U



- VX-3000シリーズ専用の接続端子盤パネルです。
- スピーカー出力を3線式配線に変換できます。
- SP IN端子: 8系統
- ATT/CONTROL IN端子: 8系統
- RJ45入力端子: 2系統
- 出力端子: スピーカー出力(N,R,C)×8系統、RJ45パラ端子×2系統(ケース端子×1)

機器仕様

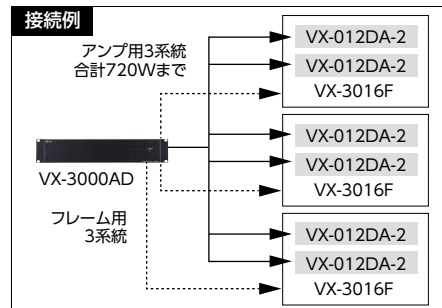
直流電源パネル

VX-3000AD

2U



接続例



- 1台でデジタルパワーアンプを合計720Wまで、業務放送マトリクスフレームを合計6台まで駆動可能
- 給電系統：3系統
- 非常用電源パネルを接続するためのDC24V入力を装備

RJ45端子盤

RM-200RJ

- RJ45コネクタからねじ端子台に変換する端子盤です。
- コネクタ：RJ45コネクタ：1
- 端子台：M3ねじ端子(10P)
- バリアー間隔：6.62mm



卓上型リモートマイク

RM-300X

- VX-3000シリーズ専用の卓上型リモートマイクです。
- ファンクションスイッチ13個
- カバー付スイッチ1個
- 別売品：ACアダプター AD-246

卓上型リモートマイク
拡張ユニット RM-210F
リモートマイク壁掛金具
WB-RM200



卓上型リモートマイク拡張ユニット

RM-210F

- RM-300Xのファンクションスイッチ増設用拡張ユニットです。
- 本機1台につきファンクションスイッチが10個拡張可能です。
- 最大7台まで増設できます。



壁掛型リモートマイク

RM-200SF

- VX-3000シリーズ専用の壁掛型リモートマイクです。
- ファンクションスイッチ3個
- カバー付スイッチ1個
- 別売品：壁掛型リモートマイク拡張ユニット RM-220FW



壁掛型リモートマイク拡張ユニット

RM-220FW

- RM-200SFのファンクションスイッチ増設用拡張ユニットです。
- 本機1台につきファンクションスイッチが20個拡張可能です。
- 最大4台まで増設できます。



ACアダプター

AD-246

- 電源方式：スイッチング方式
- 電源：AC100V 50/60Hz
- 出力：DC24V 1A



リモートマイク壁掛金具

WB-RM200

- 適合機種：卓上型リモートマイク RM-300X
卓上型リモートマイク拡張ユニット RM-210F

安全に関するご注意

- ご使用前に「安全上のご注意」および「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。●製品は本来の用途以外には使用しないでください。
- 取付・接続に電気工事が必要な場合は、お買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。●製品を天井等に取り付ける際は、十分に耐えられる強度のある場所に取り付けてください。

●日本国内専用品のため、海外ではご使用になれませんのでご注意ください。●製品の色は印刷のため実物とは多少異なる場合があります。●犯罪抑止や事故防止等を意図して設計・製造しておりますが、本システム単独で、犯罪の防止や安全を保証するものではありません。万一、事件・事故等による被害・損害が生じた場合でも、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。●ネットワーク機器使用時にはセキュリティ対策が必要となります。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。(https://www.toa.co.jp/products/attention.htm) ●製品価格には、設置調整費用、電気工事費用、使用済み商品の引取り費用等は含まれておりません。●改良のため予告なく仕様・価格等を変更する場合があります。

保守点検のお願い ●長く安心してお使いいただくため、定期的な保守点検をお勧めします。
●保守点検については、お買い上げの販売店へご相談ください。

商品価格・在庫・修理に関するお問い合わせ

札幌 (011)633-5535	多摩 (042)523-8405	大塚 (06)6260-1525	インフラ営業部
青森 (017)723-3751	東京 (03)5621-5761	横浜 (06)6260-1521	東京 (03)5621-5791
仙台 (022)256-8100	東京カスター (03)5621-5782	京都 (075)212-4100	大阪 (06)6260-1528
盛岡 (019)636-4231	長野 (026)234-2231	神戸 (078)303-5625	スマートビジュアル営業部
郡山 (024)923-7744	びんがた (03)5621-5790	高松 (087)826-5501	東日本ユニット
新潟 (025)246-2316	横浜 (045)444-3422	岡山 (086)803-2226	東京第1 (03)5621-5801
長野 (026)234-2231	静岡 (054)251-5350	広島 (082)291-3988	東京第2 (03)5621-5801
水戸 (029)231-9811	金沢 (076)244-1951	福岡 (092)431-0061	西日本ユニット
宇都宮 (028)633-9661	岐阜 (058)265-5656	熊本 (096)352-0883	名古屋 (052)509-7852
さいたま (048)614-8860	名古屋 (052)509-7851	鹿児島 (099)256-5245	大阪 (06)6260-1535
千葉 (043)382-6511	大阪 (06)6260-1526	那覇 (098)866-5598	

技術的なお問い合わせ

お客様相談センター

固定電話 0120-108-117

受付 9:00~17:00

携帯 0570-064-475 (有料)

IP電話はご利用

(土日、祝日除く)

FAX 0570-017-108 (有料)

いただけません

個人情報の取扱方針は、弊社ホームページをご覧ください。(https://www.toa.co.jp/privacy.htm)